

はじめに

・会議資料を福祉保健局から頂きましたが、文章に難しい表現が多くあり

理解が難しく、時間がかかります。もっと分かりやすい資料をお願いします。

ゆうあい会（本人会）からの意見

・心のバリアフリー推進について

いまだに職場や地域生活で偏見・差別・いじめがあります。建物などのバリア

フリーも大事ですが、まずは偏見・差別・いじめが無くなるように心のバリア

フリーの推進をお願いします。

・福祉施策や情報提供について

特定指定相談支援事業が今年4月から始まると聞きました。自分たちの事な

のに知らない人がたくさんいます。自分たちの事を決めるときは、障害者本

人を交えて決める事が原則になるようお願いします。また、新たな福祉が始

まるときには、当事者に情報が洩れなく伝わるようにしてください。

・ 公共機関のバリアフリーについて

駅案内板や道路標示などで、ルビがなかったり、字が小さくて分かりづら
い物がおおくあります。もっと分かりやすい案内板の設置をお願いします。

・ 相談窓口の周知について

相談が必要になった時に、どこに相談すれば良いかが分かりません。また
相談窓口となる事業所も少ないと聞いています。もっと事業所を増やして
下さい。また相談窓口となる事業所の情報を分かりやすいようにして下さい。

・ 障害者専用の避難場所確保について

東日本大震災で避難所に避難した障害者がさまざまな事情から、移動をしな
ければならなかったり、車での生活になったりと苦しい避難生活を送って
います。今後、大災害が起きたときに障害者が避難や避難場所で困らないよう
にしてください。

・ 年金額の増額について

仕事に就きたくても難しい人がたくさんいます。その人たちにとって、障害
基礎年金は生活の大事なお金になっているので、年金額を増やして貰えると
助かります。

・ 作業所工賃の向上

作業所の工賃と障害基礎年金だけで生活している人もおおくいます。以前か

ら工賃額の向上についていろいろな話し合いがありました。未だ1万円

位になっています。もっと効果的な工賃向上の方法を検討して下さい。

・ 入所施設について

入所施設から地域移行という施策がすすんでいます。地域で住む事が難

しい人にとって、入所施設が生きていくための生活の場になっています。

その人たちの生活の場を無くすような事はないようにしてください。